

一宮西港道路の都市計画の案を作成するための基本方針(案)及び環境影響評価方法書に関する説明会

- 1 と き 令和8年7月18日(土)午後2時00分から午後3時00分まで
- 2 ところ 弥富市総合社会教育センター中央公民館ホール
- 3 来場者 39名
- 4 出席者 愛知県 都市・交通局 都市基盤部 都市計画課
愛知県 建設局 道路建設課
弥富市 建設部 土木課
弥富市 建設部 都市整備課
国土交通省 中部地方整備局 愛知国道事務所 計画課
- 5 内 容
 - 1)挨拶
 - 2)一宮西港道路の都市計画と環境影響評価について
 - 3)都市計画の案を作成するための基本方針(案)について
 - 4)環境影響評価方法書について
 - 5)質疑応答

【質疑応答要旨】

質問等要旨	回答要旨
標準横断図に側道の記載がないが、側道は計画に入らないのか。	現時点ではルート帯を示している段階のため、側道の計画は未定です。今後、検討してまいります。
3つのルート帯案から中央ルートに決定した理由は。	国が実施した計画段階評価において物流・防災・まちづくりの観点から比較検討し、効果を最大限発揮できるルート帯として中央ルートを選定しました。 西尾張中央道や国道155号の沿道は民家や商業施設等が連たんしており、中央ルートは工事中の影響が小さくなるなどの特徴があります。
用地買収の範囲はどの程度か。	詳細な構造が決まっていないため、現時点では用地買収の範囲は未定です。
都市計画手続の今後のスケジュールを教えてください。	今後、ルートの素案ができた段階で都市計画素案説明会を開催します。現時点では開催時期は未定です。本道路は延長が長いことから、相応の時間がかかる見込みです。

都市計画素案の作成と説明会の開催は市の実施となっているが、国と県の役割分担はどうか。	都市計画の決定にあたっては、市町村が主体となるべきと国の指針で定められていることから、都市計画素案作成及び説明会は市町村により実施する予定です。県は本道路の都市計画決定権者であり、広域にまたがる道路でもあるため、国とも協力して各市町村から頂いた素案をとりまとめてまいります。
ルート位置に対して意見ができるのは今回が最後か。	都市計画素案の縦覧などの際にも意見を伺ってまいります。
一宮西港道路の設計に関して弥富市に意見照会はされるのか。	設計にあたっては、現地の状況等を踏まえ、地元からの意見や課題を可能な限り聞き取りながら計画してまいります。
インターチェンジの整備には市の負担はあるのか。また、その場合、市の都市計画税を充てるのか。	インターチェンジ等に接続する市道の改良、整備が必要となる場合には、市の負担が発生する可能性があります。都市計画税の導入はまだ決まっていないため、この事業に充てるかどうかについても未定です。

(説明会配布資料)

- ・一宮西港道路 都市計画の案を作成するための基本方針(案)
- ・一宮西港道路 環境影響評価方法書のあらまし